

活動を地域で深めていくには？

—環境 NPO の担ってきた役割 調査の重要性—

「調査」って、NPO の大事な役割の 1 つです。

でも、後継者不足・・・活動がマンネリ・・・
世の中のためになる活動なのに理解されてない。

昔から頑張ってきた組織ほど困ってませんか？

特効薬はないけれども、地域とともに歩んでいる団体から
ヒントを探りませんか。



場所： 環境交流スクエア
(倉敷市水島東千鳥町 1-50 旧水島サロン)

対象： 環境とかかわる市民活動団体・NPO・
ボランティアの皆さん

定員： 20 名 (先着順) 参加無料

主催： 倉敷市 企画・運営：くらしきパートナーシップ推進ひろば

日時：**1 / 7** (土)
10 : 00 ~ 12 : 00

【プログラム】 進行：白神加奈子 (みずしま財団) 山田哲弘 (アスエコ)

10 : 00 話題提供「なにをやる？だれとする？現場で見えてきたこと」

川原 啓路 さん (たけえだ水辺の楽校実行委員会)

10 : 40 ~ 意見交換「だれのため、なんのため？ 活動に共感してもらい、協力を得るには」

12 : 00 終了

◆参加申込み用紙 FAXはこのまま⇒086-522-4402◆

ふりがな 氏名		所属等	
住所	〒 —	電話	

*いただいた個人情報は、この講座開催以外の目的には使用しません。なお、同様のイベント等のご案内を差し上げる場合があります。

電話：090-3635-8607 (平尾) メール：hirao@kurashiki-hiroba.sakura.ne.jp